

高潮から身を守りましょう

佐賀平野は、海面より低い広大な低平地であり、台風などによる高潮災害にたびたびさらされてきました。今後温暖化などの気候変動による、豪雨や大規模台風などの増大によりさらなる海面水位の上昇が想定され、高潮災害の危険も増すこととなりますので、高潮の危険を知り災害より身を守りましょう。

高潮発生のおしくみと危険な場所

① 気圧低下による海面の吸い上げ

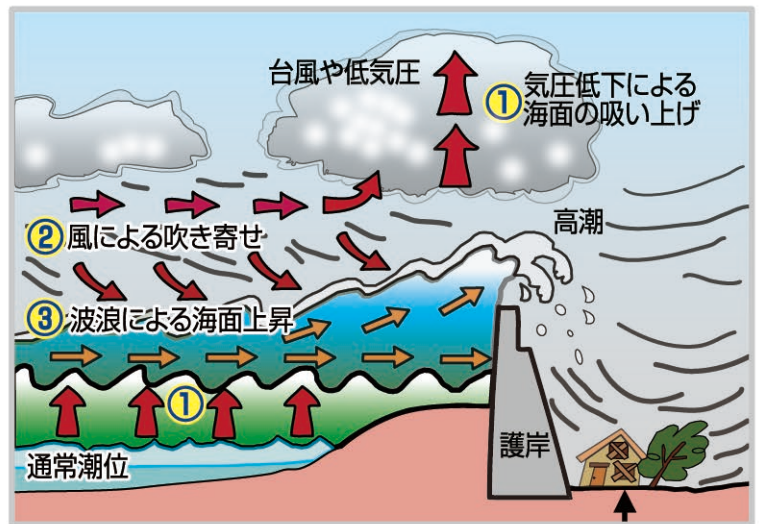
台風や低気圧の中心気圧は周辺より低いため、中心付近の空気が海面を吸い上げる結果、海面が上昇します。

② 風による岸への吹き寄せ

台風による強い風が海岸に向かって吹くと、海水は海岸に吹き寄せられて、海岸付近の海面が異常に上昇します。

③ 波浪による海面上昇

大きな波が海岸に向かって絶え間なく押し寄せると、沖に急速に戻る事ができず、岸に近い場所に多量の海水がたまるようになり、海面が上昇します。波が大きいほど、海面の上昇も大きくなります。



ゼロメートル地帯
海岸近くのゼロメートル地帯は
高潮による浸水の被害に要注意です。

高潮が発生しやすいところ

① 南向きの湾

南の開いた湾では、台風が向かってくる方向に湾が開いているので、高潮が発生しやすくなります。
(東京湾や有明海など)

③ 台風の東側

台風が通過するとき、その東側には南風の暴風により海水が吹き寄せられます。

② 湾の奥まったところ

海岸線が、V字型に奥に行くほど狭くなっているところは、持ち上がった海面の逃げ場がなくなり一層持ち上がります。



高潮災害時における避難のポイント

① 情報を確認しましょう。

台風接近の数日前から気象情報や市からの情報に注意しましょう。



② 危険を感じたら早めに行動しましょう。

昼間に台風の強風域が近づいている場合や、夜間から明け方にかけて台風の強風域が最接近すると予想される場合は、市から避難情報を呼びかけます。



③ 海沿いへ様子を見いに行くのはやめましょう。

高波にのみ込まれるおそれがあります。

